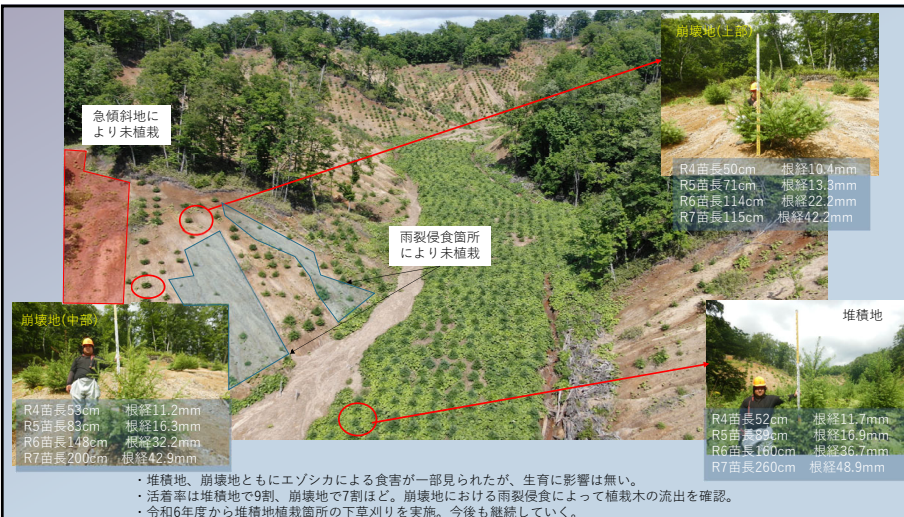
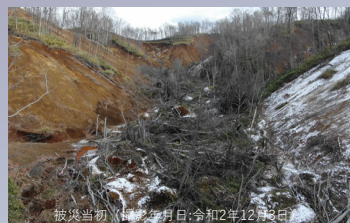
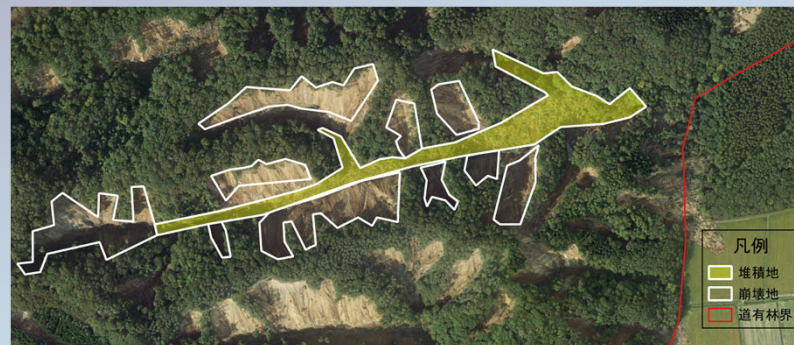


震災復旧に係る植栽地の現況について

胆振総合振興局森林室 森林整備課

震災復旧（道有林）

被害木整理復旧箇所：厚真町 道有林胆振管理区111林班832小班(堆積地) 111林班932小班(崩壊地)
被害木整理年(堆積地)：令和3年
植栽年(堆積地・崩壊地)：令和4年(春植)
111林班832小班(堆積地) 樹種：カラマツ1号苗 本数：4,100本 面積：2.52ha
111林班932小班(崩壊地) 樹種：カラマツ1号苗 本数：4,400本 面積：2.70ha



今後の取組内容

【植栽後のモニタリング・活着調査】

地理・地形による生育の変化や、エゾシカ等による被害を防止するため、表層侵食のモニタリングや活着調査を継続的に実施する。

【植栽＋補完的（筋工・播種など）な手法の検討】

降雨や融雪時に表層の浸食が発生し、植栽木の定着を阻害することで植栽木の消失が発生すると考えられるため、崩壊斜面箇所において植栽と補完的手法（筋工・播種など）により、植栽木の良好な生育と植生の侵入・定着の手法を検討する。

【堆積地における下草刈りの実施】

令和6年度から堆積地における下草刈りを実施。植栽木の生育状況を見ながら今後も継続していく。